

YOSANO

広報よさの

No.16

広報よさの 6 2007 No.16

発行：与謝野町役場 編集：企画財政課
住所：〒629-2292 京都府与謝野町字岩瀬1798番地1

TEL：0772-46-3084(直通) URL：http://www.tomiyosano.jp/
FAX：0772-46-4630 E-mail：kkakuzaisei@tomiyosano.jp

巻頭特集

まちの三大祭

2007

6



特定非営利活動法人 ピース ウィンズ・ジャパン

牛田真也子さん (三河内出身)



うしだ まやこ MAYAKO USHIDA

1976年生まれ。三河内出身で現在は東京都在住。夫と2歳4カ月の息子と暮らす。「130%の力で仕事をしていたので、体をこわしてしまいました」と、療養のため帰省されているところ取材した。

「私は地球市民。国籍や人種は関係ない」と話す牛田真也子さんは、紛争や災害、貧困などの脅威にさらされている人々に対して支援活動を行うNGO(非政府組織)「特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン(PWJ)」で、世界を舞台に活躍している。こういっただけの活動の原点となっているのは、小学生の時に公民館で見た『はだしのゲン』。平和の大切さを知り、「争いが起こる前に止めることができればと思うようになった」と話す。高校一年生の時には、インドネシアに一年間留学してインドネシア語を習

得。東京外国語大学に進学後も米国の大学に二度留学。ウエスト・ヴァージニア州立大学政治学部を主席で卒業し、タフツ大学フレッチャースクールでは、国際関係や国際理解教育などを専攻し、法律外交修士号を取得した。二〇〇三年にPWJ海外事業部に入団後は、イラク、イランでの人道支援活動に従事。二〇〇六年からは、東ティモールの国内避難民支援に東部支援チームのリーダーとしてあたり、今年四月の東ティモール大統領選挙時には、日本政府が国際平和協力法に基づき派遣した選挙監視要員として選挙監視活

動に従事した。支援活動は現地に二〜三週間の滞在となるが多く、NGOでは出産して退職していく女性スタッフがまた多い中、夫や周囲のサポートもあり、育児休業を経て仕事への復帰を果たすバイオニア的存在となった。仕事と育児のバランスに悩むこともあったが、「自分のがんばっている姿を子どもに見せて、この仕事の大切さを知って欲しいと今は思えるようになった」と話す。将来の目標を尋ねると「日本の子どもたちに『世界はひとつ』であることを伝えたい」という牛田さん。これからも、世界各地へ、そして日本の子どもたちへ平和の風を届けてくれるに違いない。

↓東ティモールの国内避難民に米の配給をしている様子。左が牛田さん(写真提供：PWJ)



「私は地球市民。世界はひとつです」



6. 明境神社参道での太刀振り(下山田) 7. 町指定文化財の笹ばやし(石川) 8. 大宮神社に奉納された太刀振り(石川) 9. 元気いっぱいギャル神輿(四辻) 10. 八幡神社のお稚児行列。かわいい着物姿で町内を練り歩く(四辻)

1. 虹ヶ丘で舞う神楽(岩屋) 2. 神輿をかづく子どもたち(幾地) 3. 勇壮な神輿が町内を練り歩いた(幾地) 4. 彌刀神社に奉納された太刀振り(上山田) 5. シャンギリが彌刀神社境内に響き渡った(上山田)

「愛宕山子供歌舞伎」が4年ぶりに上演。

今年度の加悦谷祭では、四年ぶりに後野地区の「愛宕山子供歌舞伎」が行われ、たくさんのお客でにぎわいました。日頃見ることができない他地区のお祭りの模様を是非ご覧ください。

四月の最終土曜日にあたる、二十八日・二十九日の両日、加悦地域、野田川地域(三河内地区除く)の各地区で「加悦谷祭」が行われ、二日間とも汗ばむほどの陽気で、天候も祭りを祝っているかのようでした。

01
加悦谷祭 編
4月28日・29日



6. 担い屋台が勇ましく芝神社参道をのぼる(与謝) 7. 畠中神社での神楽奉納。子どもたちは大喜び(口滝) 8. 長宮神社での神楽奉納(金屋) 9. 小虫神社での太刀振り(温江) 10. 天満神社から降ろされる神輿(加悦・算所)

1. 愛宕神社で奉納された子供歌舞伎。静御前が妖艶に演じられた(後野) 2. にぎやかに屋台巡行(加悦奥) 3. 鎌倉神社で神楽が奉納された(奥滝) 4. 日吉神社で神楽が奉納された(明石) 5. 家々を回る神輿と神楽(香河)

巻頭特集

まちの三大祭

写真で見ると見る!





1. 倭文神社に奉納された神楽。迫力ある舞に子どもたちはビックリ 2. 須代神社(明石)に向かって「オーイ、オーイ、オーイ」と神招きの儀式 3. 山屋台を直角に回す「辻回し」 4. 快晴の空に幟が映える

5・6. 「エイヤー、エイヤー」と声をかけ屋台を動かす 7. 御旅所から倭文神社に向けて出発する山屋台 8. 元気いっぱい太鼓をたたき、笛を吹く子どもたち 9. 倭文神社参道に並ぶ山屋台。その姿はまさに豪華絢爛

豪華絢爛。

三日の宵宮は、子ども屋台を中心に地区内を巡行。四日は六つの町内から出された、大織「神楽殿」「浦島山」「倭文山」「春日山」「八幡山」の見送り幕で飾られた山屋台と子ども屋台十二基が、御旅所から倭文神社参道までの道中をにぎやかに囃子ながら巡行しました。

丹 後の祇園祭といわれ、京都府の無形民族文化財に登録される「三河内曳山祭」が五月三日・四日の両日、三河内地区で行われました。

03 三河内曳山祭 編

5月3日・4日



1. 一心不乱に太刀を振る(石田) 2. 木積神社に奉納される神楽(石田) 3. 木積神社参道を駆け上げる神輿。(石田) 4. 石田公民館前で祭りを楽しむ子どもたち(石田) 5. 的に矢が命中すると祭りの開始が告げられる(男山)

6. 精神を集中し、的を射る(男山) 7. 出番を待つ子どもたち(岩滝連合) 8. 神輿に祈禱する(岩滝連合) 9. 岩滝神楽が舞われる役場本庁舎前はたかさんの見物客でにぎわった 10. 女の子たちによる神楽舞(岩滝連合)

雨ニモマケズ。

岩 滝祭が行われた五月一日は、未明から雨が降りだす悪天候。その影響で、男山区では予定されていた神輿の町内巡行が中止されましたが、昼頃には晴れ間も見え始め、他の地区では予定どおり行われました。役場本庁舎前では、丹後の神楽のはじめともいわれ、町の無形民俗文化財にも指定されている「岩滝神楽」が、子どもたちにより披露されました。また、木積神社では、神輿、神楽太刀振り、笹ばやし奉納されました。

02 岩滝祭 編

5月1日

自慢の逸品 勢ぞろい!!

町内に事業所があり、主に町内で産品の製造や販売をしておられる工芸品、民芸品、食料品等を町が優良産品として認定する「与謝野町優良産品認定制度」。

昨年の九月から公募を開始し、このほど審査会において、三十四企業の六十三商品が選定され、認定証が交付されました。

内訳は工芸品二十二品、食料品三十七品、その他四品となっており、どの商品もま

の自慢の逸品ばかりです。

認定は二年に一回で、カタログを作成し各種イベント等で配布したり、展示即売会などで幅広くPRします。

七月には、「与謝野自慢」と題した与謝野町の観光PRイベントを京都市内で行い、そのイベントの中で町が誇る産品として展示即売する予定です。

与謝野町優良産品制度については、商工観光課(☎46)3269)まで。

●工芸品	
正絹縮緬両面(裏面切りさき小紋)風呂敷	山藤織物工場
エコ風呂敷	西川織物
お手玉手作りセット	糸駒商店
ちりめん褌	こめはな織物
シルクマフラー	こめはな織物
手描ふくさ	長島昌子
おしゃれマフラー	山添四郎
シルクサテンロングスカーフ	MAYUKO絹工房
シルクの灯火(糸巻ランプ)	広瀬創作工芸
雲竜和紙ランプ	広瀬創作工芸
丹後の杼	広瀬創作工芸
着せ替え行灯	藤田電装
竹炭運動まくら	虹色の会
椿の実ふくろう・動物シリーズ	ひとみグループ
竹炭入りちりめんお昼寝枕	ばんだ物語生産組合
竹炭入り貝つきちりめん巾着	ばんだ物語生産組合
竹炭入り靴用2本入り	ばんだ物語生産組合
智恵の輪と十二支	工房 木々
杉行燈(あんどん) 丹後路	牛田建具工芸
織掛軸	(有)アートグラフィック・タダ
●食料品	
當里家 やわらかぼん酢	(有)當里家
當里家 土佐酢	(有)當里家
あぶり鯖寿司	(株)加悦ファーマーズライス
京の豆っこ米	(株)加悦ファーマーズライス
100%純粋はちみつ	稲垣養蜂
たべそ	(有)ケイユー
赤米の飴	(有)ケイユー
つばきひめ	パティスリー ヴァニーユ
与謝野ロール	パティスリー ヴァニーユ
黒豆アマンド	パティスリー ヴァニーユ
岩滝ようかん	和洋菓子 おくだ
欧風和菓 丹後の絹	和洋菓子 おくだ
絹入り黒ごま飴	ユウシルク(有)
かや 絹入飴	ふるさと振興会
玄米せんべい	葉房 にしむら
鬼の百兵衛	葉房 にしむら
はったい飴	加工グループ 小梅ちゃん
はったい豆カレントウ	加工グループ 小梅ちゃん
シルクうどん	丹後製麺
絹そば	丹後製麺
丹後絹物語4食箱入	丹後製麺
パウンドケーキ	えぶろんおばさん
揚げクッキー	えぶろんおばさん
ハーブクッキー	えぶろんおばさん
味土里(みどり)	いとゐ
もなか 丹後の菊	いとゐ
菊饅頭	杉本商店
美裳ようかん	杉本商店
ちりめん羊羹	風美堂
与謝野香 特別本醸造	与謝娘酒造(名)
丹後七姫 純米吟醸	与謝娘酒造(名)
丹後王国 純米酒	谷口酒造(株)
丹後物語 五百万石 純米吟醸	谷口酒造(株)
●その他	
シルク浴用タオル	創作工房 糸あそび
赤米の華	(有)ケイユー
よもぎのおふる	夢織りの里 つむぎ
竹炭	ばんだ物語生産組合

(敬称略)



→工芸品(織物関連以外)、その他の商品。行燈や木工品、赤米の華などが認定されました

←与謝野町産の酒米を使用した酒も認定されました

匠の逸品

逸品

↑カタログ「匠の逸品」。全商品が写真と文章で紹介されています

←食料品。和菓子や洋菓子、古代米を使用した飴などバラエティーに富んでいます

→工芸品(織物関連)。地場産業の丹後ちりめんを使用した小物やシルク製品などが認定されました

※紹介の写真は、認定産品の一部です。



■ 加悦谷高生が全国大会で大活躍

府立加悦谷高校のウエイトリフティング部と囲碁部の生徒が、春の全国大会で大活躍しました。

三月二十四日から二十七日まで石川県金沢市の産業展示館で開催された「第二十二回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会」において、77kg級では関野祐太君（幾地）が、85kg級では大村祐



←左から関野祐太君、大村祐之君、前田拓哉君
胸には優勝メダルが輝いています

之君（舞鶴市）が、105kg級では前田拓哉君（幾地）がそれぞれ優勝の栄冠を勝ち取りました。

三人はともに、全国大会の個人戦では初めての優勝で、関野君は優勝が決まっても「実感はなかった」と話してくれました。

次の目標として口をそろえたのが「インターハイでの四連覇」。

同高ウエイトリフティング部は、インターハイ学校対抗の部で現在三連覇中。四連覇を合言葉に日々練習を重ねています。

また、三月二十四日と二十五日に大阪府東大阪市の大阪商業大学で開催された「第一回全国高等学校囲碁選抜大会」でも同高囲碁部が活躍しました。

全国九ブロック予選を勝ち抜き選抜された十六人、十六チームで競うこの大会で、男子

→左から堀井邦稔君、西村航君。西村君は囲碁歴1年での全国大会出場の快挙



個人選手権戦に出場した堀井邦稔君（加悦）が4位に入賞し、男子団体戦では、堀井邦稔君、西村航君（温江）、土井貴仁君（香河）の加悦谷高校チームが八位となりました。

部長を務める堀井君は「結果は上出来。夏の全国大会にも出場できるような部員全員レベルアップしたい」と話してくれました。

夏の全国大会での加悦谷旋風に注目です。

■ 村山さんが旭日双光章を受賞されました



↑叙勲を受賞された村山さん

このほど、平成十九年度春の叙勲が発表され、村山和生さん（三河内）が旭日双光章を受賞されました。

村山さんは、昭和四十二年に野田川町議会議員に初当選以来、計二十九年五月月の長きにわたり在職し、議長、常任委員会委員長、監査委員、合併問題特別委員会委員長など要職を歴任され、住民の期待に応える施策の実現に尽力し、町政と地方自治の発展に多大な貢献を果たされました。

現在も三河内区長として活躍中です。

長年のご労苦に敬意を表しますとともに、今後ますますのご活躍を祈念します。

■ 坂根さんに行政相談委員感謝状が贈呈されました



↑感謝状が贈られた坂根さん

このほど、行政相談委員の坂根功三郎さん（石川）に、総務省京都府行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

坂根さんは平成十七年四月から行政相談委員を務められています。

行政相談委員とは、総務省から委嘱を受けて、行政に対する苦情や要望などをお聴きし、そうした声を行政の制度や運営の改善に役立てようと、全国に配置された方です。

行政相談は毎月、▽岩滝ふれあいセンター（十日）▽社協野田川支所（十八日）▽算所会館（二十五日）で開設されています（日程は変更されることもあります）。

■ 自衛隊に興味のある方は私たちにご相談ください



↑左から赤松孝一さん、小川雅生さん、市田博英さん。杉本孝史さんは委嘱式当日は欠席

五月二十二日、自衛官募集相談員の委嘱式が役場本庁舎で行われ、赤松孝一さん（幾地）、杉本孝史さん（石川）、小川雅生さん（弓木）、市田博英さん（明石）の四人が自衛隊京都地方協力本部と町から委嘱されました。

相談員とは、入隊希望者への説明や自衛隊員としての適格者と思われる青少年の推薦を行うなど自衛官の募集に関する活動をされます。自衛隊に入隊したい方、興味のある方は、いつでもお気軽にご相談ください。

■ クリーンキッズ与謝野が始動

旧野田川町から実施されていた「クリーンキッズ野田川」が、今年から町内全域の小学五・六年生を対象を広げ、与謝野町・京のわくわく探検事業「クリーンキッズ与謝野」と名称を変え、スタートしました。

この事業は、ボランティアなどの体験活動をとおして、子どもたちが地域の人や子ども同士の交流の中で人間性に豊かに育つことを目的に実施されるもの。

町内の小学五・六年生と与謝の海養護学校に通う児童・生徒二十五人が、花壇や公園の

↓花壇の草取りをするメンバー



←ヘゴニアなど6種類の花を花壇に植えました



五月十二日には、中央公民館で開講式を行った後、第一回目の活動として、森林公園の花壇の整備や花の植え付けを行い、メンバーは貴重な体験に汗を流しました。

整備、公園探検、農業体験、染色体験、そば打ち体験等、年間十三回の活動を行い、秋には子ども発表会で活動の成果を報告します。

■ パレードで交通安全を呼びかけました

春の全国交通安全運動期間中の五月十二日、交通安全パレードと交通安全大会が開催されました。

この日、「一日警察署長」として任命された加悦谷高校生徒会長の細井裕太君や太田貴美町長らが持った横断幕を先頭に、宮津マーチングバンド、岩滝老人クラブ連合会や一般の参加者が知遊館までパレードを行い、交通安全を呼びかけました。

知遊館では交通安全大会が行われ、老人クラブ連合会会長の広野昭三さんの「大会決議」の宣言を細井君が受けました。



↑一日警察署長の細井君（左から2人目）らを先頭にパレードを行いました

■ お手玉遊びでお年寄りと交流

「地場産業のための知恵袋」の糸井栄子さん（弓木）と鈴木千代子さん（弓木）が五月十三日、岩滝あじさい苑を訪問し、レクリエーションの時間を利用して、お年寄りの皆さんと交流しました。

円を描くように座り、『春の小川』や『もしもし亀よ』などの歌を大きな声で歌いながら、お手玉を隣の人に回したり、お手玉の遊び方などの話しをしたりして交流を深めました。

参加した皆さんは、素敵な笑顔で「元気が出た」「楽しかった」と話していました。



↑楽しい笑顔であふれていました



■ おいしいイチゴをありがとう

加悦保育園の年長児二十六人が五月十五日、西村喜与司さん（後野）の畑でイチゴ狩りを楽しみました。

西村さんは、毎年この時期に、園児たちにイチゴ狩りを楽しんでもらおうと、栽培しているいちご畑を開放し、加悦保育園では恒例の行事として定着しています。

今では、そのうわさを聞きつけ、桑飼保育園や石川保育所の園児たちも足を運ぶほどで、



↑おいしいイチゴにみんな大満足でした

→大きさを比べ合ったりしながらイチゴを摘んでいました



大人気のイチゴ畑となつています。

園児たちは、甘い香りを漂う畑に足を踏み入ると、まずは自分たちが食べるいちごを摘んで、次々と口に運び「甘くておいしいね」と、もぎたての実を味わっていました。

食べた後は、保育園に残る園児たちへのお土産にと、容器に入りきれないほどたくさん摘んで帰りました。

■ 初夏の大江山を満喫しました

少し汗ばむほどの陽気に恵まれた5月4日、恒例の双峰まつりが、加悦双峰公園（与謝）で開催され、たくさん親子連れでにぎわいました。

まつりのオープニングをかざったのは、野田川太鼓振興会の演奏。勇壮な野田川太鼓の音色が大江山に響き渡りました。

訪れた人たちは、公園内を散策したり、会場で催されたバザーやビンゴ大会で盛り上がり、つたりと初夏の大江山を満喫しました。



↑今年もたくさんの人出でにぎわいました

■ 古墳公園で子どもの日を楽しみました

昔の遊びや昔の体験ができる「たのしくあそぼうこどもの日」がよさのこふん公園が子どもの日の五月五日、古墳公園で開催され、たくさん親子連れらでにぎわいました。

公園内には楽しいイベントが盛りだくさん。昔の遊びコーナーでは、竹馬や凧あげなどが催され、昔の体験コーナーでは、あんぎんと呼ばれる縄文時代の織物や、布草履づくりに挑戦しました。

また、消防車や救急車を間近に見ることができ、子どもたちは笑顔でいっぱいでした。



↑指導を受けながらあんぎん織りを体験

■ 初夏の新緑を浴びて千丈ヶ嶽を目指しました

大江山観光開発協議会主催の大江山一斉登山が五月二十七日に行われ、与謝野町、福知山市、宮津市の五つの登山口から、約三百人の参加者が頂上の千丈ヶ嶽を目指しました。

登山道は初夏の日差しで新緑が映え、小鳥のさえずりを聞きながらの登山となりました。

山頂では、大江山に関する問題が出題される〇×クイズ大会が行われ盛り上がりました。

また、最年少、最年長登山者の表彰が行われ、ともに町内からの参加者が表彰されました。



↑山頂を目指す参加者

「かかし」コンテスト 作品募集

- 参加登録の申込期日／7月27日（金）
- その他／ご家族やグループで取り組んでください。



ひまわり畑 売店出店者を募集

- 出店期間／イベント期間中
- 場所／野田川わーくぱる イベント広場
- 募集小間数／20小間（出店希望者多数の場合、抽選により決定します）
- 取扱品目／食料品、地元野菜や特産品、ひまわり関連商品などイベントの趣旨に合う商品（取扱商品の可否については、実行委員会で判断します）
- 申込方法／商工観光課にある出店申込書に必要事項を記入のうえ、申し込んでください。
- 申込期限／7月13日（金）



ひまわりの夏が やつてきます

どろんこバレーボール大会 参加チーム募集

- 日時／8月5日（日）
- 場所／野田川わーくぱる周辺
- 募集チーム数／16チーム（高校生以上、男女の別は問いません。定数を超える場合は抽選により出場チームを決定）
- 参加料／1チーム 1,000円
- 申込期日／7月20日（金）



ひまわり写生会 イベント期間中開催

- 開催期間／イベント期間中
- 参加資格／保育所（園）・幼稚園児、小・中学生
- その他／写生会は参加申し込みの必要がありません。画用紙は野田川わーくぱるでお渡しします。



与謝野町ひまわり実行委員会では、イベント期間中に各種催しを行います。参加を希望される方は、実行委員会事務局（商工観光課内・☎（46）3269）へ申し込んでください。

募集チラシや申込書は役場各庁舎にあります。また町ホームページ（<http://www.town.yosano.lg.jp/>）からもダウンロードできます。

イベント期間
8月4日（土）～8月12日（日）



梅雨がやってきます！ 災害に対する備えは十分ですか？

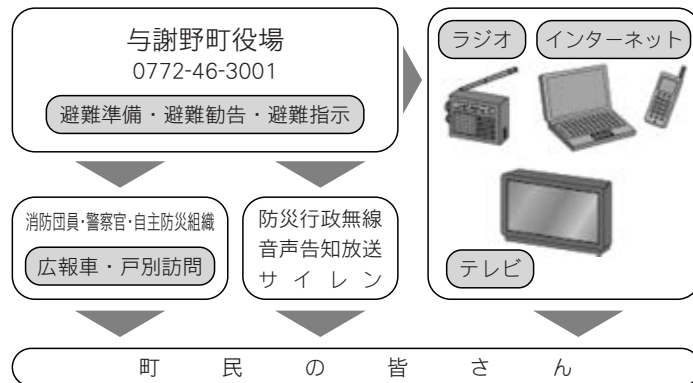
梅雨時期から10月頃まで集中豪雨や台風が頻りに襲ってきます。大雨・洪水被害は、事前の備えを行うことで被害を軽くすることができます。4月末に各家庭に配布した「与謝野町洪水避難地図」を参考に、雨の降り方や浸水状況に十分注意し、早めに避難することを心がけましょう。また、普段から次のことに気をつけ、災害への備えをしっかりとっておきましょう。

心がまえ

- すぐに持ち出せる場所に避難用品をまとめておきましょう。
- 最寄の避難場所がどこにあるか、そこまでの経路に危険な箇所がないか家族で確認しておきましょう。
- 避難に関する情報はどのように入手するのか普段から確かめておきましょう。
- 被害を最小限に食い止めるために防災情報を正しく理解し、万全の対策を心がけましょう。

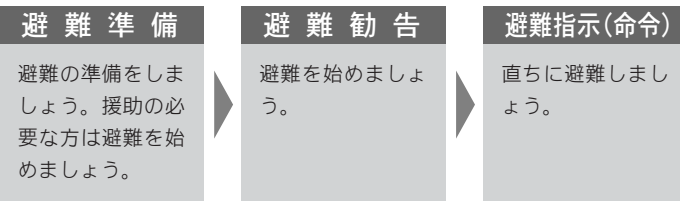
避難情報

避難に関する情報（気象情報や河川情報をもとに発表）
防災行政無線、音声告知放送やテレビ・ラジオからの情報入手



とるべき行動

避難準備、避難勧告、避難指示が発表されたとき



「与謝野町国民保護計画」を策定

武力攻撃や大規模テロ等が発生した場合、またその恐れがある場合に備え、町民の皆さんの生命、身体および財産を保護し、被害を最小限にとどめるため国民保護計画を策定しました。

国民保護計画は、国の「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」いわゆる国民保護法に基づき、昨年度、市町村に策定が義務付けられました。

町では昨年、自衛隊、ライフライン関係機関、公共交通機関や区長連絡協議会などの各種団体により構成する「国民保護協議会」を設置し、パブリックコメントを実施しながら策定しました。



「与謝野町地域防災計画」を策定

災害対応の基本指針となる「与謝野町地域防災計画」を新町誕生後初めて策定しました。

地域防災計画は、合併前の三町でそれぞれ策定していましたが、新町になり見直しを行うため、昨年、京都府をはじめとする防災関係機関・団体で構成された「防災会議」で策定作業を進めてきました。

新たな「防災計画」では、広域となった町域で様々な災害にすばやく対応できるよう、各庁舎に設置する「災害対策(警戒)本部・支部」等の設置基準や、災害時における避難勧告等の基準について明確化しました。策定した地域防災計画は防災関係機関のほか各自治会や主要な避難所等へも配布しました。

※それぞれの計画の詳細については、町ホームページ (<http://www.town.yosano.lg.jp/>)、各庁舎でご覧いただけます。



がんばってます！ 消防団

編集 ● 女性消防隊



わたしたち女性消防隊は、広報パトロール・音声告知放送・防火訪問など、火事などの災害の予防啓発を中心に活動しています。「ついうっかり」や「これくらいは大丈夫」という油断は禁物です。一人ひとりが防火につとめ、火災のない町にしましょう。

1 早く知らせる！
火事に気づいたら大きな声で周りに知らせ、119番通報しましょう。



2 早く消火する！
ボヤのうちに消止められるかどうか分かれ目！消火器や水だけでなく、毛布で覆って消すなど身近なものを使って消しましょう。



初期消火の三原則

3 早く逃げる！
煙にまかれないうえ、姿勢を低くしてハンカチ等で口を押さえて逃げましょう。逃げ出してから物を取り戻すのはいけません！



住宅用火災警報器を設置してください！

住宅火災は建物の火災のうち7割を占めています。そのうち約9割が、台所と居室で亡くなられたり、けがをされたりしています。住宅火災から大切な命を守るため、火災に早く気がつき、避難することが大事です。

このことから、消防法が改正され、新築住宅には平成18年6月1日から火災警報器の設置が義務となり、既存の住宅には平成23年5月31日までに設置が必要となります。



女性消防隊はみんな家につけてえ！



平成19年度全国統一防火標語「火は見てる あなたが離れる その時を」



民生児童委員だより

民生委員・児童委員は身近な相談相手です

与謝野町民生児童委員協議会では、「民生児童委員だより」を通して民生委員・児童委員の活動を紹介します（不定期）。

防火訪問に同行しました

宮 津与謝消防署の方に同行し、各地区2年に1回実施されています、ひとり暮らし高齢者宅へ防火訪問しました。今回は昨年10月から実施した岩滝地域（96世帯）の主な指導事項の内容をお知らせします。この内容は各地区、一般家庭（特にお年寄りのご家庭）等にも共通しますので、ぜひ参考にしてください。

■主な指導事項の内容

- 住宅用火災警報器が設置されていない：87件
- 消火器具（設置されていない等）：21件
- 電気配線取り扱い（コンセントがタコ足配線等）：11件
- 仏壇等取り扱い（灯明、線香の下が不燃性でない等）：10件

■住宅用火災警報器について

上記以外にも、緊急時における通報、避難等について親切に指導されていました。中でも火災警報器は、既存住宅では平成23年5月末までに設置



←消防署員の高齢者への防火の説明に民生児童委員が立ち会いました

しなければなりません。最近の出火未燃事例を紹介して、できるだけ早く設置してほしいと強調されていました。

— 火災警報器設置で出火を防いだ事例 —

平成19年1月末の午前11時30分頃、居住者が自宅台所で、だいこんの煮込みを温め直して、その後台所を離れ居間でテレビを見ていた。しばらくして、「ブー」という音が聞こえたので、台所に行ってみると、天井に、もやっと煙が上がっていて、住宅用火災警報器が鳴っていた。ガスこんろの火にかけていた鍋を見ると、中のだいこんが焦げていた。台所の換気扇は回していなかった。

6年生の児童と一緒にひとり暮らしの方を訪問しました

石 川小学校から、子どもたちがひとり暮らし高齢者の方とふれ合いを持ちたいと民生委員に相談があり、お手伝いをしました。

31人の児童が、5・6人ずつの6班に分かれ、私たちもその班の中に入り、子どもたちと一緒に訪問しました。



←子どもたちは笛を吹いたりして、ひとり暮らしのお年寄りとおふれあいました

訪問先では、笛を吹いたり、一緒に歌ったり、紙芝居をしたり、折り紙やお手玉をしたりしてふれあい、自分たちで作った手づくりのお菓子を一緒に食べながら、昔の遊びや生活の様子を聞き、楽しく過ごしました。

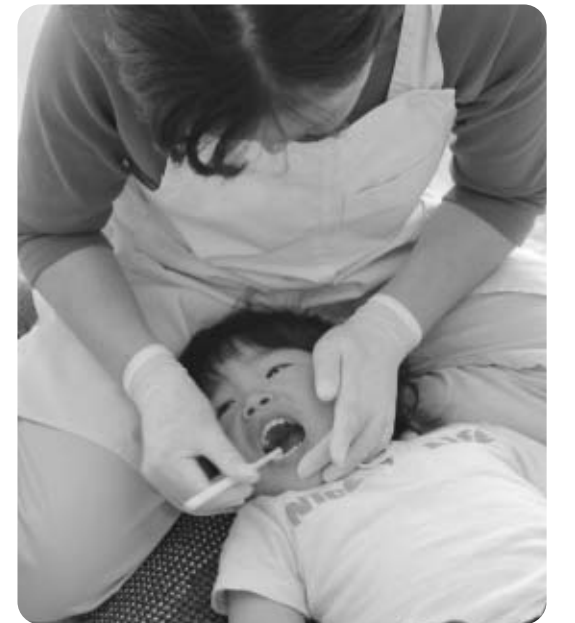
子どもたちからは、この体験を通して「喜んでもらったことがうれしかった」との感想が聞かれました。人の喜びを自分の喜びとして、やさしさ、思いやりを実感したのだと思います。

お年寄りの方には、子どもたちとの触れ合いをたいへん喜んでいただき、お礼の手紙もいただきました。私たちも訪問を通してふれあうことの大切さを痛切に感じました。

健やか広場

フッ素塗布で虫歯予防

4月から2歳半歯科教室に加えて、1歳半健診でも希望者にフッ素塗布を行っています。



Q フッ素って何ですか？

虫歯予防のためのフッ素は、フッ化ナトリウムという化合物です。お茶・海藻・魚などにも含まれる必須栄養素で、人間の体（特に歯や骨）をしようぶにすることが、世界各国で虫歯予防に活用されています。

Q 安全ですか？

フッ素は特別な薬ではなく、身の回りには水や土、植物や動物（人間にも）などに含まれていて、

私たちは毎日、食べ物や飲み物からフッ素を取り入れています。フッ素を大量に飲み込まない限り、害はありません。

Q どうしてフッ素で虫歯が防げるのですか？

フッ素を歯に塗ると、フッ素が歯の表面から取り込まれ、歯の結晶（アパタイト）の一部になります。フッ素を含んだ歯の結晶は、普通の歯の結晶よりも丈夫になり、虫歯菌の出す「酸」に対して強くなります。

Q フッ素塗布ってどのようにするのですか？

歯科衛生士が高濃度のフッ素（透明なジェル状の液）を歯ブラシで歯全体に塗ります。

町のフッ素塗布で使用するジェルはリンゴ味です。それほど不快ではありませんが、知らない人に口の中を触られるので嫌がって泣いてしまうお子さんも多いです。塗布の際は連れてこられた保護者の方のご協力をお願いいたします。

Q フッ素の予防効果は？

フッ素塗布で虫歯を100%予防できるというのではなく、予防効果は30〜50%くらいと言われています。まずは、毎日しっかりと

また、歯のエナメル質のまわりにはフッ素があると、一度脱灰（歯の表面のカルシウムやリンが溶け出すこと）した部分の再石灰化（歯の表面に再びカルシウム・リンが戻ること）を促進します。

Q 家庭でもできるフッ素の利用法は？

● フッ素入り歯みがき剤

（うがいができるお子さんに）

● フッ素入り歯みがき剤
普通のペースト状歯みがき剤だけでなく、泡状、ジェル状のものもあります。お子さんの年齢に合わせて使いわけましょう。

● フッ素イオン溶液スプレー

（うがいのできないお子さんに）

商品名は『レノビーゴ』といいますが、歯みがきして歯垢をよく落とした後、歯にスプレーし、軽くみがいて歯のすみずみに行き渡らせます。うがいの必要がないので、二歳までのお子さんに便利です。

歯をみがき、糖分を摂り過ぎないように心がけましょう。

町では一歳半健診（一歳八カ月頃）と二歳半歯科教室（二歳六カ月頃）でフッ素塗布を行います。効果が上がるには年二〜三回の塗布が必要です。希望される場合は、歯科医院で相談しましょう。



4月の終わりから5月の初めにかけて、町内でいろいろな祭りがありました。私にとって与謝野町での初めての経験でした。地域のみんなが屋台や神輿を動かして、行ったり来たりするのは珍しかったです。カナダでは、このような祭りはありません。

個人的に私が印象に残ったことは、後野地区の「子供歌舞伎」でした。なぜなら、私は大学時代に歌舞伎について勉強したからです。この地域の子供歌舞伎の起原について少し調べました。

江戸時代以降、加悦谷はちりめん栄えていましたので、子どもと大人の旅芸人を呼んでお祭りを盛り上げていました。この時には、子どもが歌舞伎をして、大人が裏で演奏していたようです。しかし、戦後、子どもたちの保護のための法律ができて、子どもの労働が制限され、子供歌舞伎が減ってきました。その後、平成に入り、後野地区で伝統的な行事を守るために復活させることを決めたそうです。

歌舞伎というのは厳しい練習という印象が強いですが、私は「子供歌舞伎があるよ」と聞いた時、「すごいな」と思いました。さらに、子どもたちが一カ月でせりふと動作を同時に覚えたのも素晴らしいです。

私にとっては、歌舞伎で使ってい



る日本語は少し分かりにくいですが、楽しんでいました。言葉がわからなくても、動作や、技術を見るのは楽しいです。さらに、おひねりを投げたら、観客もなんとなく参加できます。歌舞伎というスタイルは観客と役者の関係を大切にしていますから、みんなが盛り上がるような劇と言われます。

逆に、流行っている演劇のミュージカルやオペラなどは、あまり観客とのつながりがありませんから、雰囲気も違います。このような劇は観客がじっとみて、劇世界に入るといえるスタイルです。歌舞伎はオペラや、ミュージカルなどより観客と深く結びつく要素があります。例えば、おひねりを投げること、かけ声などで、あっという間に劇世界に入ってしまう。個人的にはこのような要素があったほうが面白くて、魅力的です。

当日は、子どもだけなのに、役者の元気な姿や裏で支えている人たちの力、みんなの協力のおかげで盛り上がっていました。衣装の早変わり（引き抜き）が一番印象に残っています。あるシーンでは音楽と支持者の応援で、引き抜きして、決めのポーズをとると、「これこそは歌舞伎だ」と感じられます。一カ月以内でこれほどできたら、プロにも負けていないと私は思っています。

残念ながら、後野地区の子供歌舞伎は2年に1回しかしていませんから、見られなかった人は次の機会を是非楽しみにしてください。

時の贈り物 [第14回]

まちの文化財

◎天満神社の本殿

―百三十七段の石段を登った頂上の社殿―

天満神社は加悦重要伝統的建造物群保存地区を見下ろす天神山上、丘陵東側の石段を登り切った左手に社殿が鎮座しています。以前はこの石段の正面にあつたのですが、昭和二年の丹後大震災で社地が崩れ、社殿の倒壊が危惧されたため、今の場所に移転されました。本神社は加悦・算所地区の氏神で、学問の神様の菅原道真を祭神としていますが、創建から現在に至る経過には諸説があり、明確ではありません。

一説によると、安土桃山時代（織田信長や豊臣秀吉が活躍した時代）に現地に移されたとも伝えられています。また、棟札によると、大工は



●場所/与謝野町字加悦の天神山上
●指定等/京都府指定有形文化財・建造物・平成18年3月17日指定

(与謝野町教育委員会)

図書館へ行こう!

図書館人気本ベスト5

与謝野町立図書館（知遊館1階）TEL 46-2451
加悦分室（加悦地域公民館2階）TEL 43-0376
野田川分室（町中央公民館1階）TEL 43-0087

● 図書館人気本ベスト5

『広報よさの11月号』で平成18年度前半のベストリーダーを発表しましたが、今月は後半である10月～3月に貸し出された、延べ50,778冊のうち、よく貸し出しのあった「ベスト5」を部門ごとに紹介します。



- 一般書部門
- 1位 『容疑者Xの献身』 東野圭吾/著
 - 2位 『東京タワー』 リリーフランキー/著
 - 3位 『名もなき毒』 宮部みゆき/著
 - 4位 『光とともに…10』 戸部けいこ/著
 - 5位 『心にナイフをしのばせて』 奥野修司/著



- 児童書部門
- 1位 『かいけつゾロリのにんじゃ大さくせん』 原ゆたか さく・え
 - 2位 『かいけつゾロリあいつ! ラーメンたいけつ』 原ゆたか さく・え
 - 3位 『かいけつゾロリ大けつ! ゾロリじょう』 原ゆたか さく・え
 - 3位 『かいけつゾロリのテレビゲームきまひつ』 原ゆたか さく・え
 - 3位 『かいけつゾロリのなぞぞろ大さくせん』 原ゆたか さく・え
 - 3位 『かいけつゾロリのてんごくごじごく』 原ゆたか さく・え



- 絵本部門
- 1位 『ゲド戦記』 アーシュラ K.ル=グウィン/原作
 - 2位 『となりのトトロ』 宮崎駿/原作
 - 2位 『あなたをずっとずっとあいつてる』 宮西達也/作・絵
 - 2位 『へんしんトンネル』 あきやまただし/作・絵
 - 5位 『ことりのうち』 さとうわきこ/作・絵



- 雑誌部門
- 1位 『オレンジページ』 オレンジページ 福音館書店
 - 2位 『こどものとも』 主婦の友社
 - 2位 『主婦の友』 主婦の友社
 - 4位 『NHKおしゃれ工房』 日本放送出版協会
 - 5位 『婦人公論』 中央公論新社

● 今月のオススメの一冊



『小袖日記』 柴田よしき/著 文藝春秋

恋が破れて自暴自棄になった主人公は、夜の公園をさまよううちに落雷に遭い、平安時代の17歳の女官・小袖の身体にタイムスリップ。中宮彰子の教育係の元で働くことになったが、その仕事とはあの「源氏物語」執筆のための取材だった一。



『オタマジャクシをそだてよう』 ビビア・フレンチ/文 アリソン・ポート/絵 山口文生/訳 評論社

雨の季節になると、きれいな緑色をしたアマガエルをみかけます。どうやってオタマジャクシがカエルになるのか知ってますか? このお話を読むと、オタマジャクシの飼ひ方だけでなく、カエルのことも詳しく分かります。

図書館からのお知らせ

開館時間
午前10時～午後六時

休館日
本館・加悦分室(毎週月曜)
野田川分室(毎週火曜)
共通(毎月最終木曜)

おはなし会のお知らせ
本館
「本とあそぼう」
全国訪問お話隊
六月十六日(土)午後二時～
「七夕おはなし会」
七月七日(土)
①午後一時三十分～
②午後二時～
※要申し込み。①は小学生未満対象、②は小学生対象。
野田川分室
六月十六日(土)午後三時～
加悦分室
七月十四日(土)午後三時～

作品展示のお知らせ
「子ども読書絵手紙コンテスト」
入選作品展示
●町中央公民館
七月五日(木)～十五日(日)
●加悦地域公民館
六月十五日(金)～二十九日(金)

- 与謝野町役場
☎46-3001(代表)
- 岩滝地域振興課
☎46-3002
総務課
☎46-3003
総務課(消防安全係)
☎46-3004
企画財政課
☎46-3084
企画財政課(情報システム係)
☎46-3085
建設課
☎46-3267
商工観光課
☎46-3269
会計室
☎46-3007
- 野田川庁舎
☎44-2081(代表)
- 野田川地域振興課
☎44-2082
住民環境課
☎44-2083
税務課
☎44-2084
水道課
☎44-2085
下水道課
☎44-2086
- 加悦庁舎
☎43-1511(代表)
- 加悦地域振興課
☎43-1512
福祉課
☎43-1513
保健課
☎43-1514
農林課
☎43-2191
議会事務局
☎43-0215
教育委員会 教育総務課
☎43-2192
教育委員会 教育推進課
☎43-2193

衛生プラントでもBDFの使用をはじめました



↑BDFを使用した、し尿収集車

野 田川衛生プラントでは5月から、廃食用油を原料に精製されるバイオディーゼル燃料（BDF）を、し尿収集車の燃料として試験的に導入し、業務を行っています。

BDFは、NPO法人丹後の自然を守る会が回収を進める、てんぷら油などの廃食用油を再資源化した軽油代替燃料で、ディーゼルエンジンにそのまま100%使用できるクリーン燃料です。軽油使用時に発生する二酸化炭素を削減することができ、現在町では給食センターのトラックにも使用しています。

細見所長によると「排気ガスの臭いなくなり、作業中の職員の健康を考えると効果的」とのことです。

今のところ、6台あるうちの1台に試験導入していますが、気候条件や各車両への適合性などの問題がクリアできれば、将来的には全車へ導入したいと考えています。

消 防の発展と消防行政の円滑な運営を図るために設置する「与謝野町消防委員会」の発足と第1回委員会が5月9日、岩滝保健センターで開催されました。

同委員会は、消防団に関する重要事項について町長の諮問に応じたり、町長に建議したり、消防団員の服務、待遇、消防施設の改善などに関して町の議会に建議したりします。

委員は町民の中から消防関係に精通した学識経験者9人で組織されています。

太田町長が委員へ委嘱を行った後、委員長と同職務代理者を選任し、消防団活動、消防防災関係事業について意見交換が行われました。与謝野町消防団からは、小池潤一郎団長をはじめ副団長3人がオブザーバーとして出席しました。

委員の皆さんは右のとおりです（敬称略）。



↑町長から委嘱を受ける小長谷啓介委員長

今井謙一 山添明久 山添博明 廣野仁志 森垣義一 細見義男 伊達壽夫 宮崎芳秋 【委員】	【委員長】 小長谷啓介(上山田)	【職務代理】 川地木木屋江悦	消防委員の皆さん
--	---------------------	-------------------	----------

町内に「障害者生活支援センター結」ができました



↑旧加悦交番の場所にあります。お気軽にご相談ください

旧 加悦交番（算所）の場所に、障害のある方やそのご家族の方の地域生活を支え、さらにその自立を支えるための相談支援センター「障害者生活支援センター結」ができました。在宅生活での介護のことや福祉サービスのことなど、様々な相談を受けることができますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】
障害者生活支援センター結（障害者相談支援事業所 結）
☎ 44-1566

職員人事異動

（平成十九年六月一日付）



●保健課（新規採用）
しばやま まみ
柴山 真美

ふるさとである与謝野町で働けることをうれしく思っています。町民の皆さんが、より健康でいきいきと暮らしていけるよう、保健師として関わっていききたいと思います。よろしくお願いたします。

- 【建設課】▽技師（下水道課技師）後藤周作
 - 【野田川地域振興課】▽主事（建設課主事）加畑達也
 - 【下水道課】▽主査（加悦地域振興課主査）引野浩明
 - 【加悦地域振興課】▽技師（教育委員会 教育総務課）浪江和徳
 - 【保健課】▽主事補（保健師）（新規採用）柴山真美
 - 【教育委員会 教育総務課】▽係長（野田川地域振興課係長）小路公憲
 - 【岩滝小学校】▽作業員（総務課）仲西孝子
 - 【三河内幼稚園】▽作業員（野田川地域振興課）河島清子
 - 【与謝保育園】▽調理員（給食センター）河辺咲子
- ※括弧内は前所属

4月の入札結果

入札日	業務番号	業務名	業務概要	業務場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	委託期間
4/27	19与福委第1号	野田川保健センター改修設計業務委託	既存建物改修設計委託一式	四辻	4者	一級建築士事務所 浪江建築事務所	1,450	-	800	H19/5/8~6/29
4/27	19与商観委第1号	勤労者総合福祉センター空調設備改修設計業務委託	空調設備改修設計委託一式	四辻	5者	河嶋建築事務所	1,310	-	930	H19/5/9~6/15

平成19年度から、入札結果について、従来より詳細な内容をお知らせします。業務概要、予定価格、最低制限価格の欄を追加していますが、詳細については町ホームページをご覧ください。総務課（☎46-3003）で閲覧することができます。

この欄で紹介する出生とお悔やみは、4月16日から5月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

町内に配付している
広報誌には掲載しています



町内に配付している
広報誌には掲載しています



・まちのうごき・
平成19年4月末現在
人口 12,072人 (-29)
男 13,457人 (+29)
女 25,529人 (±0)
世帯数 8,997戸 (+55)